

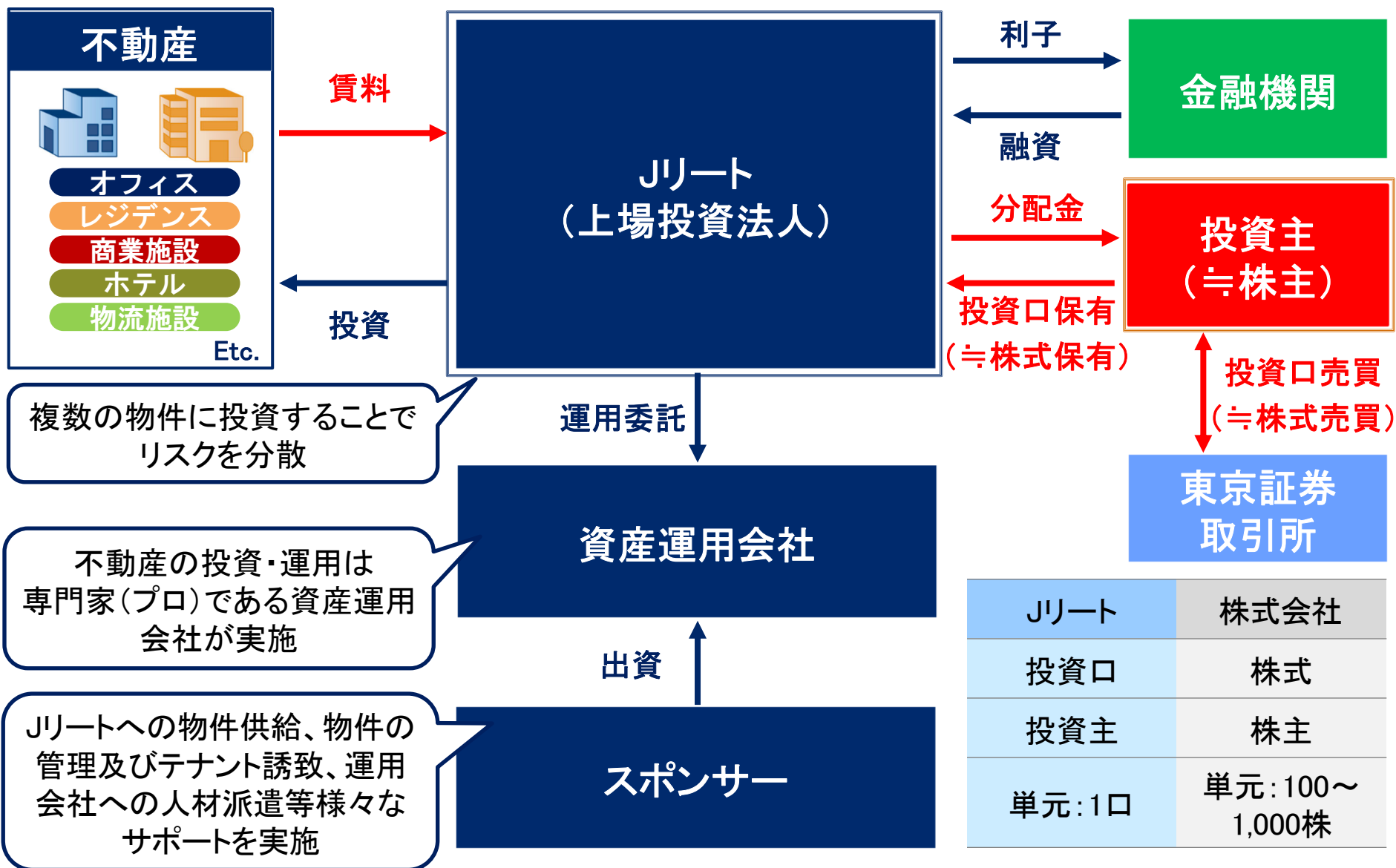
 NTT都市開発リート投資法人 (証券コード:8956)

個人向けオンライン説明会

2021年9月4日

[資産運用会社]

 NTT都市開発投資顧問

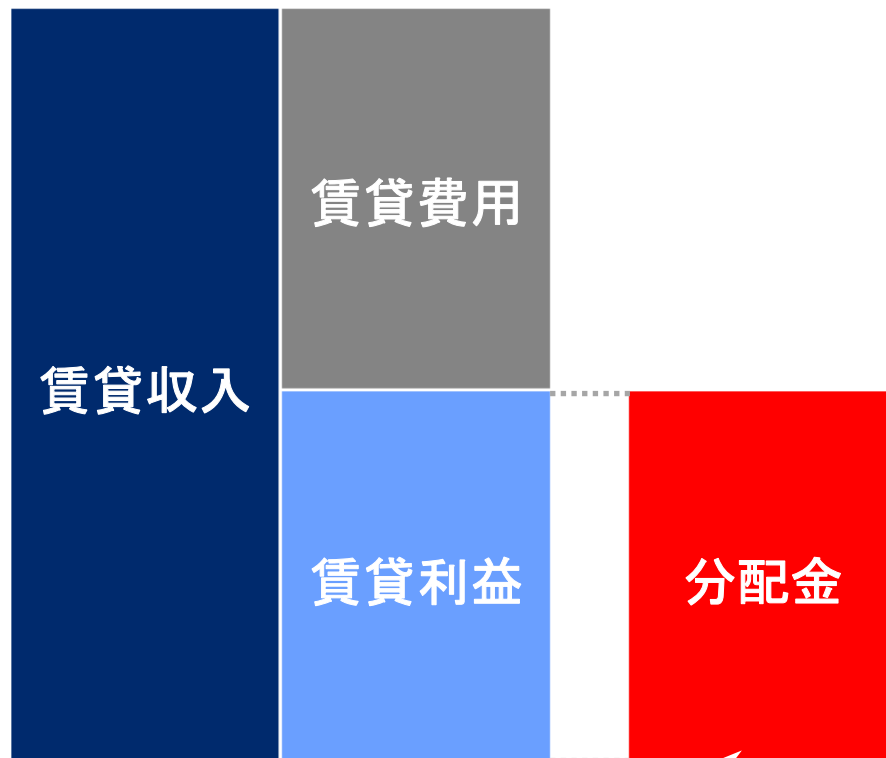


Jリート	株式会社
投資口	株式
投資主	株主
単元: 1口	単元: 100~1,000株

Jリートの特徴(高い配当性向)

■Jリートは、利益の90%超を分配することで、法人税が免除される。
⇒利益のほとんどを投資家の皆様へ分配。

《Jリート》



《上場会社(株式会社)》



配当性向はほぼ100%

持株会社

日本電信電話

上場

移動通信事業

NTTドコモ(100%)

※2020年12月完全子会社化(非公開化)

地域通信事業

NTT東日本(100%)

NTT西日本(100%)

長距離・国際通信事業

NTT Ltd(100%)

NTTコミュニケーションズ(100%)

データ通信事業

NTTデータ(54.2%)

上場

()内は出資比率

街づくり事業

(100%)

 **NTTアーバンソリューションズ**

不動産開発



NTT都市開発 (100%)

※2019年1月完全子会社化(非公開化)

不動産ファンド事業

NTT都市開発投資顧問(100%)

Jリート

上場

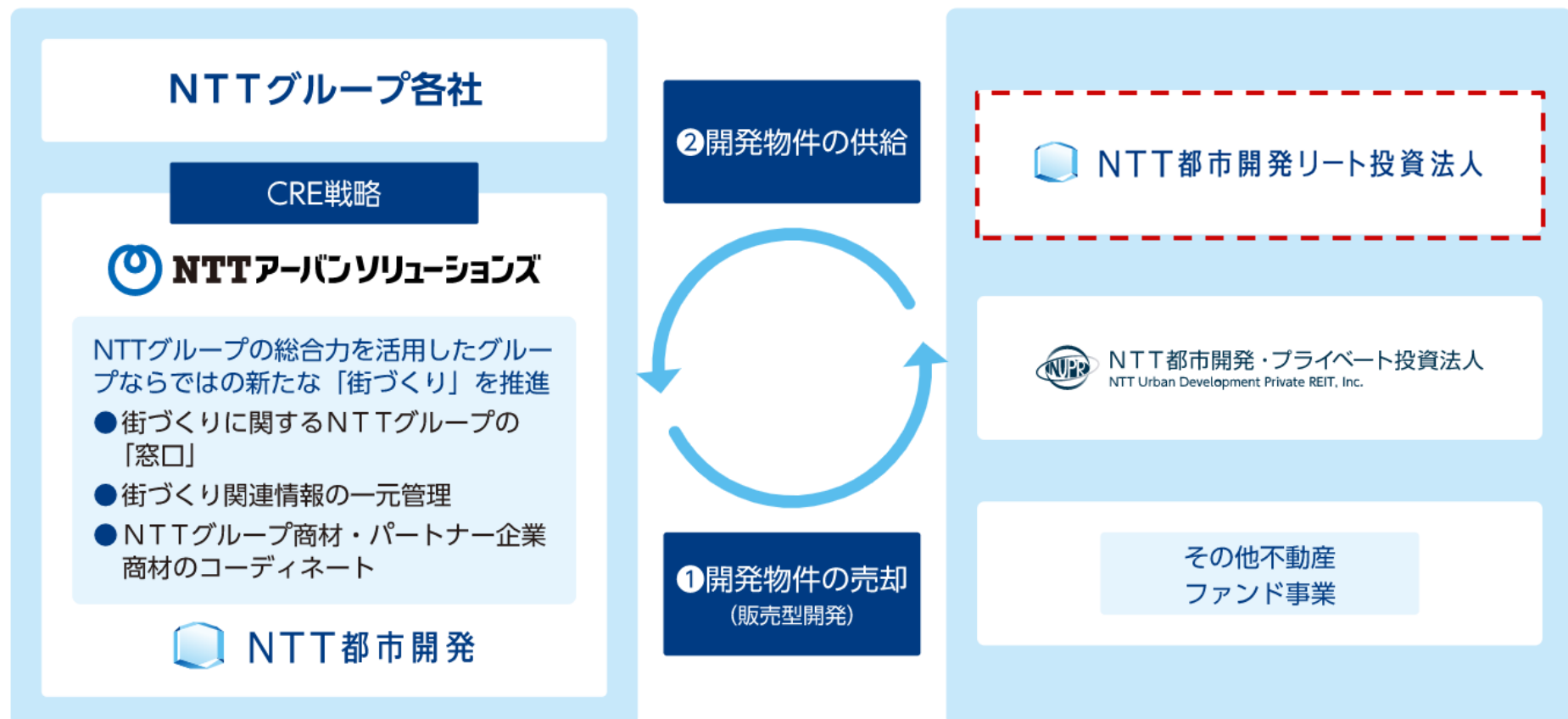


NTT都市開発リート投資法人

建築・設備管理事業

NTTファシリティーズ(100%)

■NTTアーバンソリューションズは、ファンドスキーム活用による早期の投資回収と新規開発案件への再投資を重要な取り組みとして位置づけている。



《NTTアーバンソリューションズグループの中期ビジョン(抜粋)》

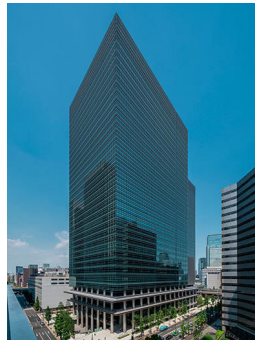
(2019年5月10日発表)

従来の不動産開発事業にとどまらず、ICT・エネルギー等を複合化し地域の課題解決や個性豊かな地域社会の実現に貢献する、街づくり事業におけるリーディングカンパニーをめざします

- 中長期的な成長に向けたマイルストーン
 - 2025年度に収益規模6,000億円をめざす
 - 2019年度～2025年度で1兆円～1.5兆円規模の成長投資を実施
 - 街づくりプロジェクト推進やマネジメントサービスの充実等の重点施策による収益(重点領域)を2018年度実績の2倍(約3,000億円)に拡大
- グループファイナンスとともに、ファンドスキームの活用等による、投資資金の早期回収や地域企業や自治体等と協働による街づくりを促進し、成長投資と資産効率の維持・向上を両立
- NTT都市開発とNTTファシリティーズの連携強化と業務のデジタル化により効率的な事業運営体制を構築し、街づくり事業における人的リソースの充実を図る

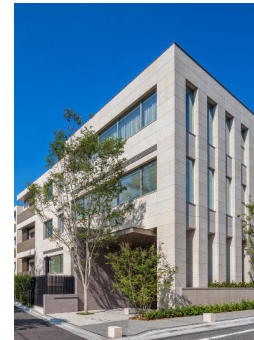
- NTTグループ唯一の総合不動産会社として1986年に誕生。
- オフィスビルの開発・賃貸事業を軸に、着実に事業領域を拡大。

NTT都市開発



【オフィス事業】

革新的で快適なワークプレイスの提供により、お客様の多様なライフスタイルの実現をサポート



【住宅事業】

ライフスタイルの多様化に対応した住まいの提供により、快適な街づくりの推進に貢献



【商業・ホテル事業】

商業・ホテル事業を通じた街の賑わい創出により、豊かなコミュニティを形成



【グローバル事業】

全社成長の核として投資を積極化するとともに、海外での実績を国内外の新たな街づくりに展開

《主な出来事》

※青フォントは本投資法人保有物件

1986年 1月	設立
1987年 9月	「アーバンネット三田ビル」竣工
1988年 4月	「原宿クエスト」竣工
1990年 6月	「アーバンネット大手町ビル」竣工
1991年 1月	「シーバンス」竣工
1992年 2月	「大手町ファーストスクエア」I期工事 (ウエストタワー)竣工
1994年 3月	「NTTクレド基町ビル(パセーラ)」竣工
1996年 7月 10月	「東京オペラシティ」竣工 「グランパーク」竣工
1997年 5月	「大手町ファーストスクエア」II期工事(イーストタワー)竣工
2000年 4月 6月	住宅分譲事業開始 NTT都市開発ビルサービス(株)設立
2004年 1月 10月 11月	「クエストコート原宿」竣工 「アーバンネット札幌ビル」竣工 東京証券取引所市場第一部上場
2005年 9月	「アーバンネット名古屋ビル」竣工

2006年 3月	「秋葉原UDX」竣工 不動産投資(ファンド)事業開始
2009年 4月 10月	大手町一丁目地区第一種市街地再開発事業「JAビル」、「経団連会館」竣工 海外事業開始
2010年 5月	プレミア投資法人(現 NTT都市開発リート投資法人)のスポンサー参画
2012年 7月 10月	「アーバンネット神田ビル」竣工 「大手町フィナンシャルシティ ノースタワー」竣工
2013年 4月	「グランフロント大阪」竣工
2014年10月	「トラッド目白」竣工
2015年 2月	「品川シーズンテラス」竣工
2016年 1月 2月	「アーバンネット日本橋二丁目ビル」竣工 「アーバンネット銀座一丁目ビル」竣工
2018年 4月 8月	シェアオフィス事業「LIFORK」開始 「大手町プレイス」竣工
2019年 1月 7月	上場廃止 NTTアーバンソリューションズグループ発足 アーバンネット内幸町ビル竣工
2020年 3月	WITH HARAJUKU竣工

NTT都市開発リート投資法人の特徴

- 2002年9年に上場した史上6番目のJリート(約19年に及ぶ豊富な運用実績)。
- 2021年4月に商号変更実施(プレミア投資法人⇒NTT都市開発リート投資法人)。
- NTT都市開発をスポンサーとし、主に都内のオフィス・レジデンスに投資。

NTT都市開発リート投資法人

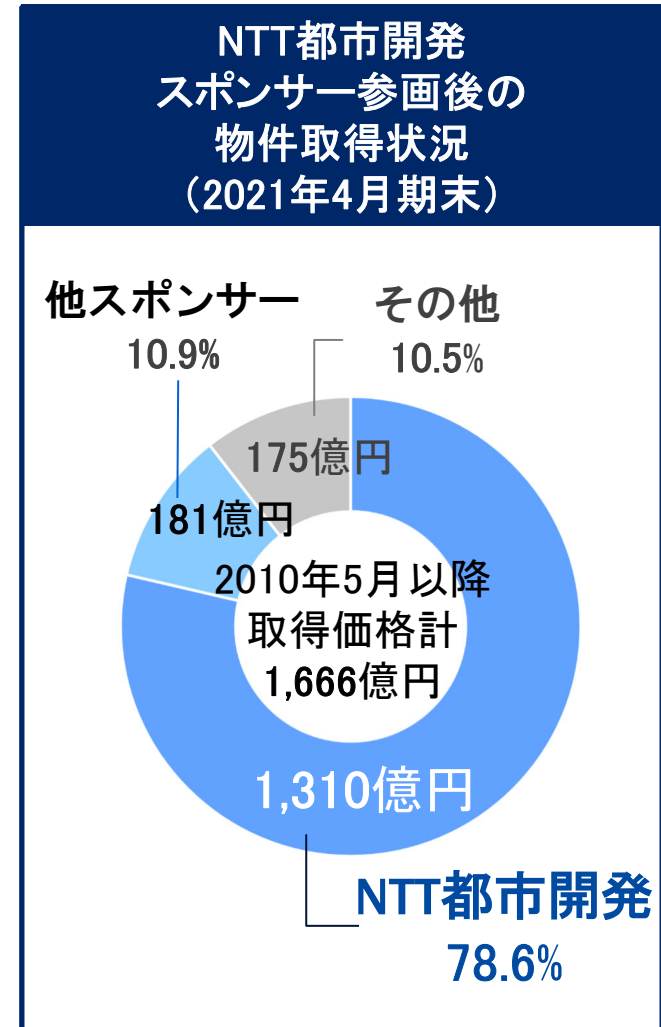
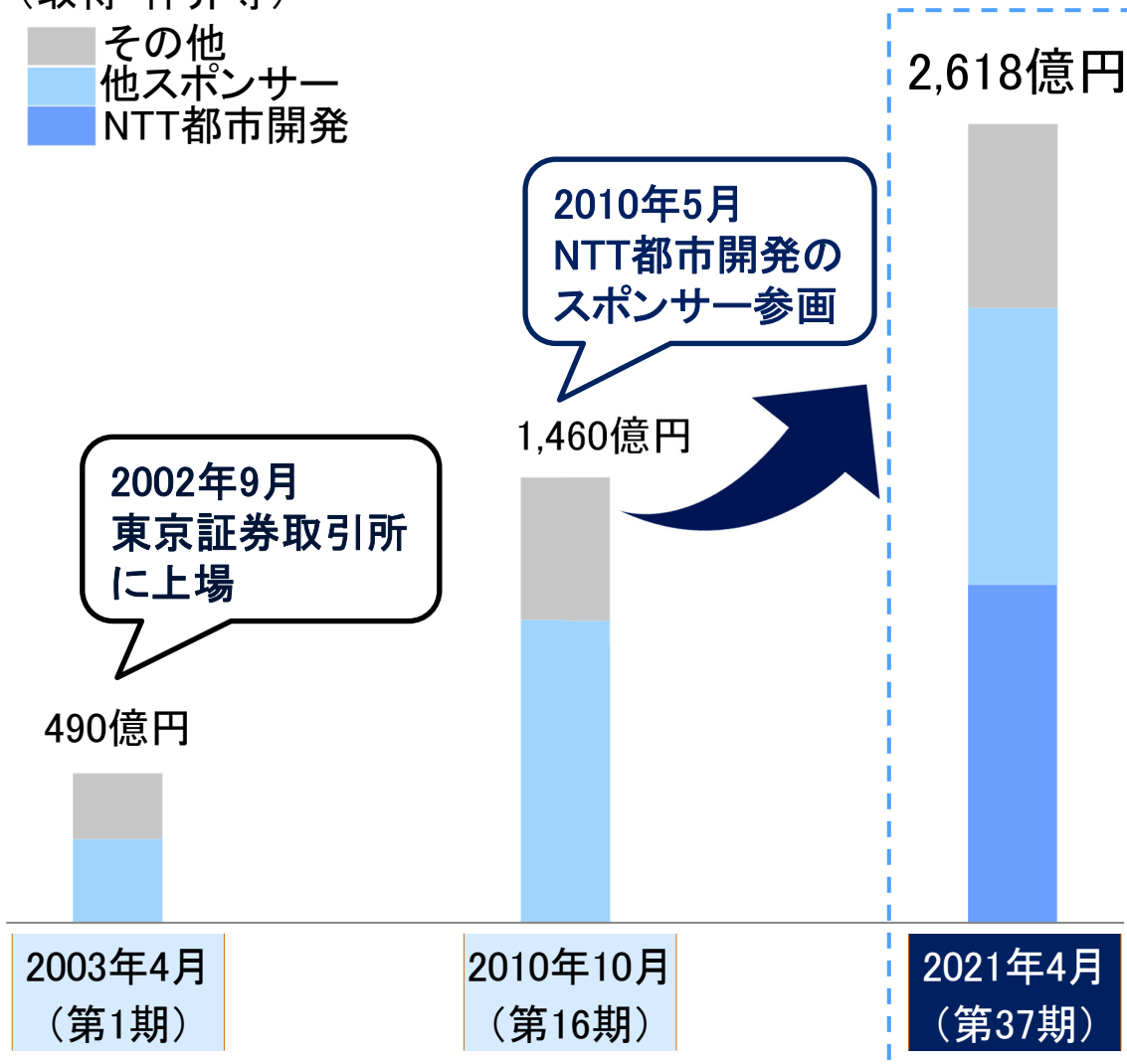
証券コード	決算期	配当月
8956	4月/10月	7月/1月

スポンサー	NTT都市開発株式会社
資産運用会社	NTT都市開発投資顧問株式会社
運用資産規模	2,600億円(2021年7月末時点/取得価格ベース)
投資対象(用途)	オフィス及びレジデンス
(地域)	主に東京経済圏
長期発行体格付	AA-(安定的) / (株)日本格付研究所
投資口価格	159,100円(2021年7月末時点)
1口当たり分配金	4,024円(2021年4月期) / 3,130円(2021年10月期予想)

資産規模の状況

- NTT都市開発のスポンサー参画後は、同社経由での物件売買がメイン。
- 同社を中心とした取引により資産規模拡大とポートフォリオの質的向上を実現。

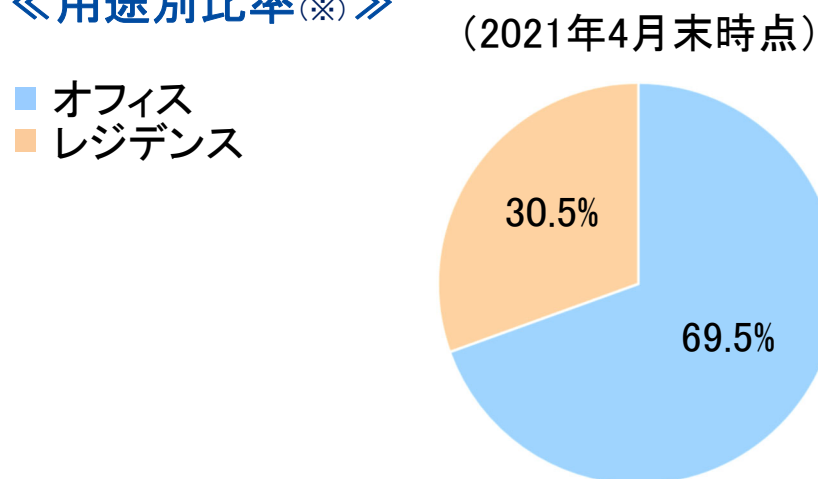
(取得・仲介等)



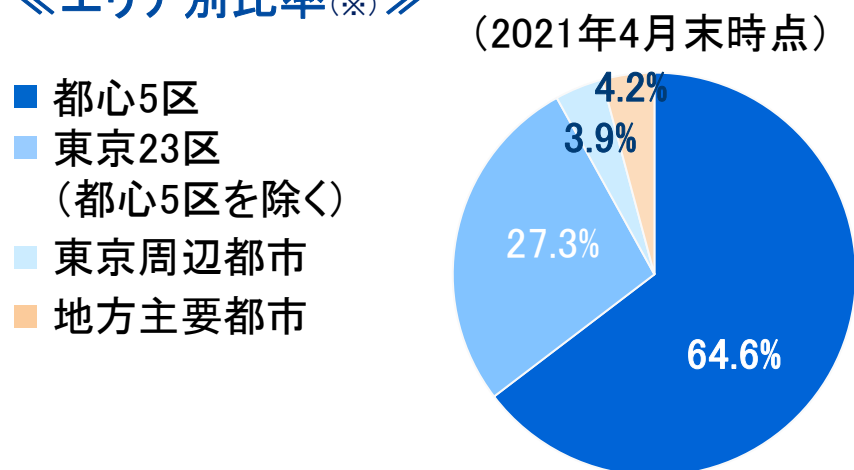
ポートフォリオの状況①

- 経済基盤が確立された東京経済圏のオフィス/レジデンスを中心として投資。
- 近年はスポンサーが開発した大規模都市型複合ビルの組入れが進行。

《用途別比率^(※)》



《エリア別比率^(※)》

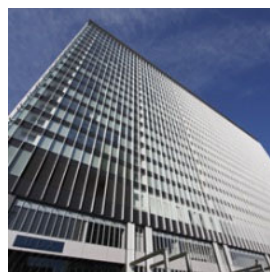


※ 取得価格ベースにて算出。

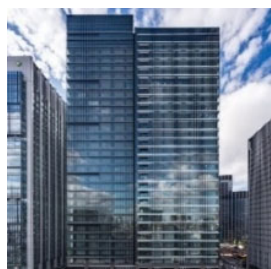
ポートフォリオの状況②

(2021年4月末時点)

オフィス: 1,819億円 (26物件)



秋葉原UDX



大手町フィナンシャル
シティ グランキューブ



品川シーズンテラス



グランパーク



アーバンネット
池袋ビル



アーバンネット
麻布ビル



NTTクレド
岡山ビル



アーバンネット
静岡ビル

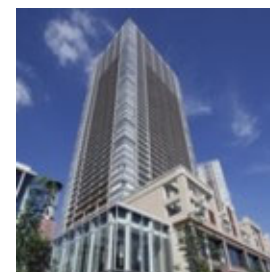


アーバンエース
肥後橋ビル

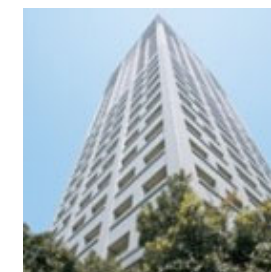
レジデンス: 798億円 (33物件)



芝浦アイランド
エアタワー



芝浦アイランド
ブルームタワー



ルネ新宿御苑
タワー



ストーリーア赤坂



クエストコート原宿



アーバンコート
市ヶ谷



プレミアブラン
代々木公園



六本木
グリーンテラス



プレミアステージ
麻布十番

運用体制の強化

- 2021年4月：資産運用業務の高度化・効率化を目指し、資産運用会社が合併。
- 合併と同時に投資法人の商号を変更し、NTT都市開発グループを代表するREITであることを市場へ明確にアナウンス。

《再編前》

《再編後》

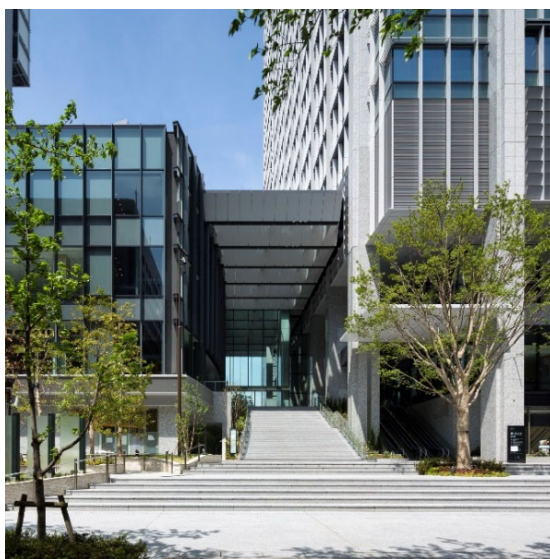
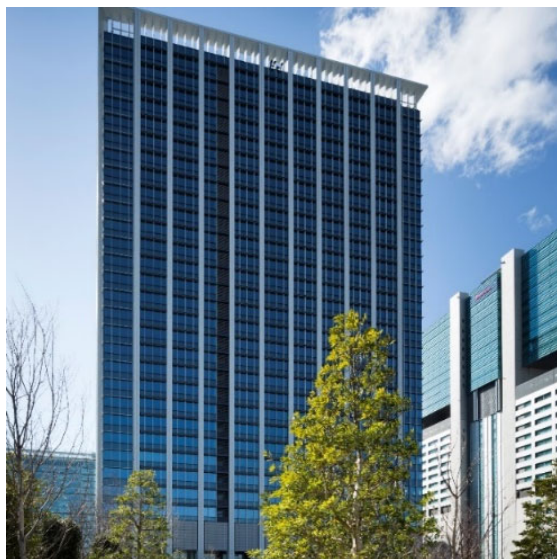


- NTT都市開発をはじめとするNTTグループからの継続的なパイプライン供与・資産入替 **【外部成長】**
- NTTグループ企業のテナント誘致・NTTアーバンソリューションズグループによるプロパティマネジメント・ビルマネジメント事業運営 **【内部成長】**
- NTTグループ企業によるファイナンス支援(ローン・セイムポート出資) **【財務運営】**



※NTT都市開発とNTT都市開発投資顧問は、本投資法人に対する物件情報の提供及び優先交渉権の付与等に関する「情報提供に関する合意書」(パイプラインサポート契約)を締結しています。

旗艦物件のご紹介(品川シーズンテラス/2021年4月期取得) NTT都市開発リート投資法人



NTTグループの街づくり事業における導入事例

- 東京都及びNTT都市開発をはじめとする民間事業者4社による立体都市計画を活用した官民連携大規模事業として開発
- NTTならではの「最新ICT技術」と「建築・インフラ技術」を活かした「環境都市づくり」に貢献

立地特性

- 多数の路線や新幹線が乗り入れ、グローバル企業集積地として発展を続ける品川に立地。JR「品川」駅から徒歩約6分
- JR新駅「高輪ゲートウェイ」駅開業(2020年3月)、リニア中央新幹線の敷設等アクセス性に優れる

物件特性

- オフィスフロアは1フロア1,500坪と国内最大級を誇る。低層階には飲食店や会議室を誘致し、ビジネスの生産性向上を図る
- 自然エネルギーの有効活用等により省エネ性能に優れた先端設備を導入。CASBEE新築(Sランク)等複数の環境認証を取得

■スポンサーのパイプライン・サポートを活用した戦略的な物件入替を実施。

取得

売却

《第37期(2021年4月期)》

品川シーズンテラス



所在地	港区港南
取得先	国内法人
用途	オフィス・商業等
築年数	6.2年
稼働率	97.5%

- ①2020年12月21日取得
- ②2021年3月30日追加取得

	①当初取得分	②追加取得分
取得価格	12,200百万円	6,520百万円
取得時鑑定評価額	12,200百万円	6,630百万円
鑑定NOI/年	426百万円	224百万円
鑑定NOI利回り	3.5%	3.4%

アーバンネット麹町ビル

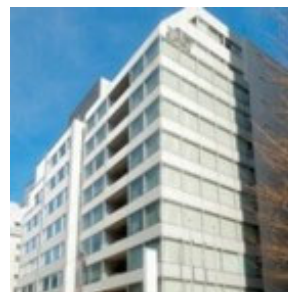


2020年12月21日売却

所在地	千代田区麹町
売却先	国内法人
用途	オフィス
売却価格	5,550百万円
売却益	1,921百万円
築年数	33.6年
稼働率	100.0%
鑑定NOI利回り	3.7%

《第38期(2021年10月期)》

ビュロー紀尾井町



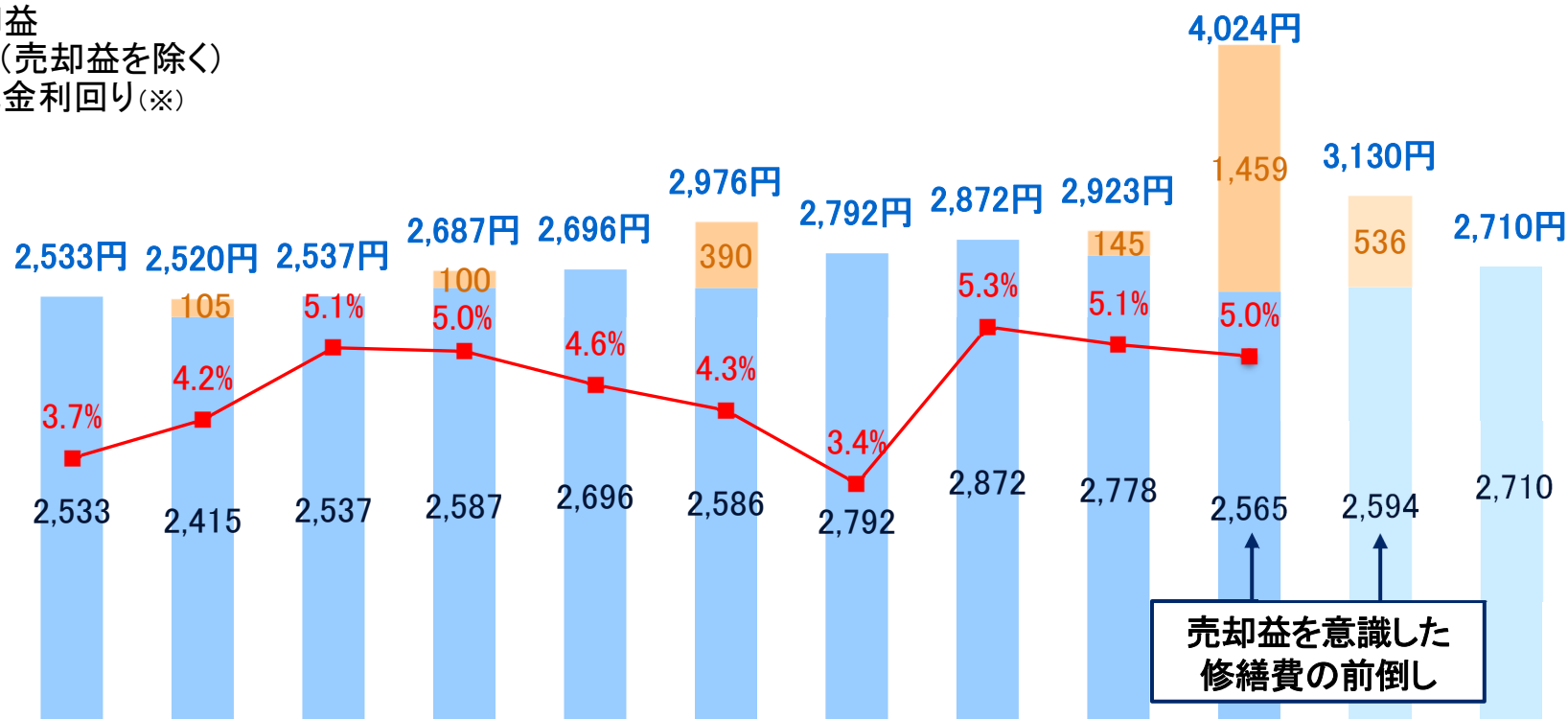
2021年5月7日売却

所在地	千代田区平河町
売却先	NTT都市開発
用途	レジデンス
売却価格	2,850百万円
売却益(見込額)	1,163百万円
築年数	18.4年
稼働率	6.8%
鑑定NOI利回り	2.4%

分配金情報①

■37、38期には売却益を見越した修繕費前倒しの影響があったことから、EPS(売却益を除く1口当たり分配金)は36期までの水準を巡航として意識。

■ 売却益
■ EPS(売却益を除く)
■ 分配金利回り(※)



期末
投資口価格

135,100 119,900 100,300 107,100 116,700 137,900 162,100 108,200 114,700 162,200

第28期	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期	第38期 予想	第39期 予想
2016' 10	2017' 04	2017' 10	2018' 04	2018' 10	2019' 04	2019' 10	2020' 04	2020' 10	2021' 04	2021' 10	2022' 04

※ 「分配金利回り」については、各期末における最終営業日の投資口価格終値をもとに算出。

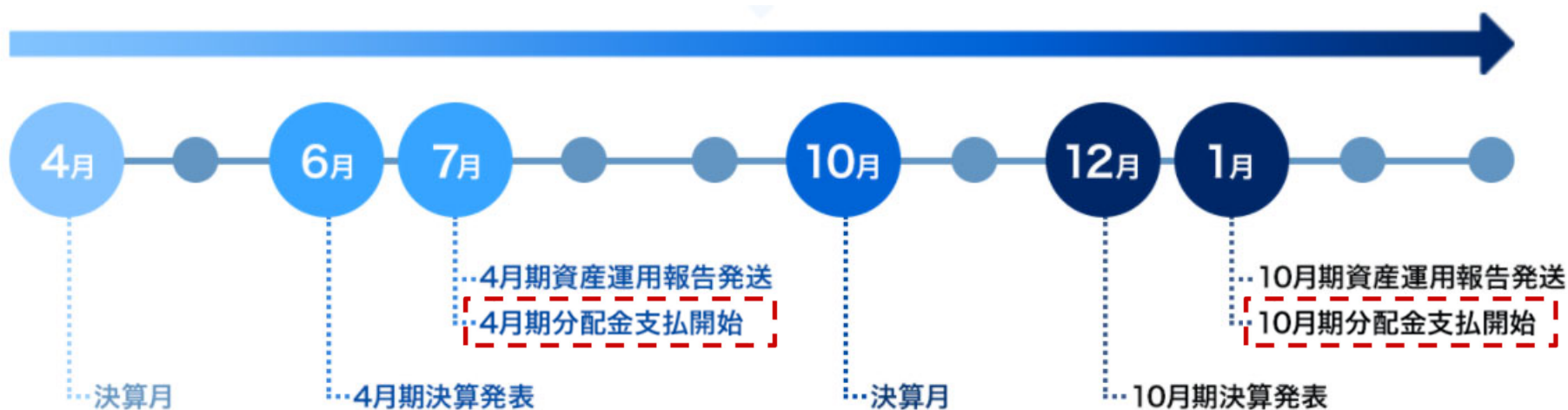
分配金情報②

■毎年、7月及び1月に分配金のお支払い。

《予想分配金》

2021年 10月期 (第38期)	3,130円	2022年 4月 (第39期)	2,710円	予想配当 利回り(※)	3.67%
-------------------------	--------	-----------------------	--------	----------------	-------

《お支払いスケジュール》



※2021年7月最終営業日の本投資法人投資口価格終値をベースに試算。

參考資料

《グリーンボンド発行》

- 本投資法人初となるグリーンボンドを発行(2021年4月27日)
- ESG投資に関心の高い投資家層の拡大及び資金調達手段の多様化を図る

発行の対象となる資産(グリーン適格資産)の基準

1. グリーンビルディング

下記①～④の第三者認証機関の認証のいずれかを取得済みもしくは今後取得予定の物件

- ①DBJ Green Building認証における3つ星～5つ星
- ②CASBEE建築(新築・既存・改修)またはCASBEE不動産評価認証におけるB+ランク～Sランク
- ③BELS認証における3つ星～5つ星
- ④LEED認証におけるSilverランク～Platinumランク

※上記認証の取得を前提としてBOMA360パフォーマンスプログラム(BOMA360)取得物件を含む

2. 省エネルギー性能

ERR値で30%以上である物件

グリーンボンドの概要

	第9回無担保 投資法人債	第10回無担保 投資法人債
発行年限	3年	10年
発行総額	20億円	32億円
利率	0.060%	0.500%
資金用途	大手町フィナンシャルシティ グランキューブ、アーバンネット静岡 追手町ビル及びアーバンネット静岡ビルの調達資金(その後の借換を含む)に充当	
評価機関	(株)日本格付研究所(JCR)より「JCRグリーンファイナンス・フレームワーク評価」の最上位である「Green1 (F)」を取得	

《GRESBリアルエステイト評価(2020年度評価)》

- アジア-複合型(オフィス・住居)セクターの「セクターリーダー」に選出
- 総合スコアの相対評価であるGRESBレーティングにおいて「4 Stars」を取得
- 最高位「Green Star」評価を4年連続で取得



《GRESB開示評価(2020年度評価)》

- ESGの取り組みに関する情報開示が評価され、GRESB開示評価において本投資法人初となる「A」評価(最高ランク)を取得



《環境認証の取得状況》

(2021年4月30日現在)

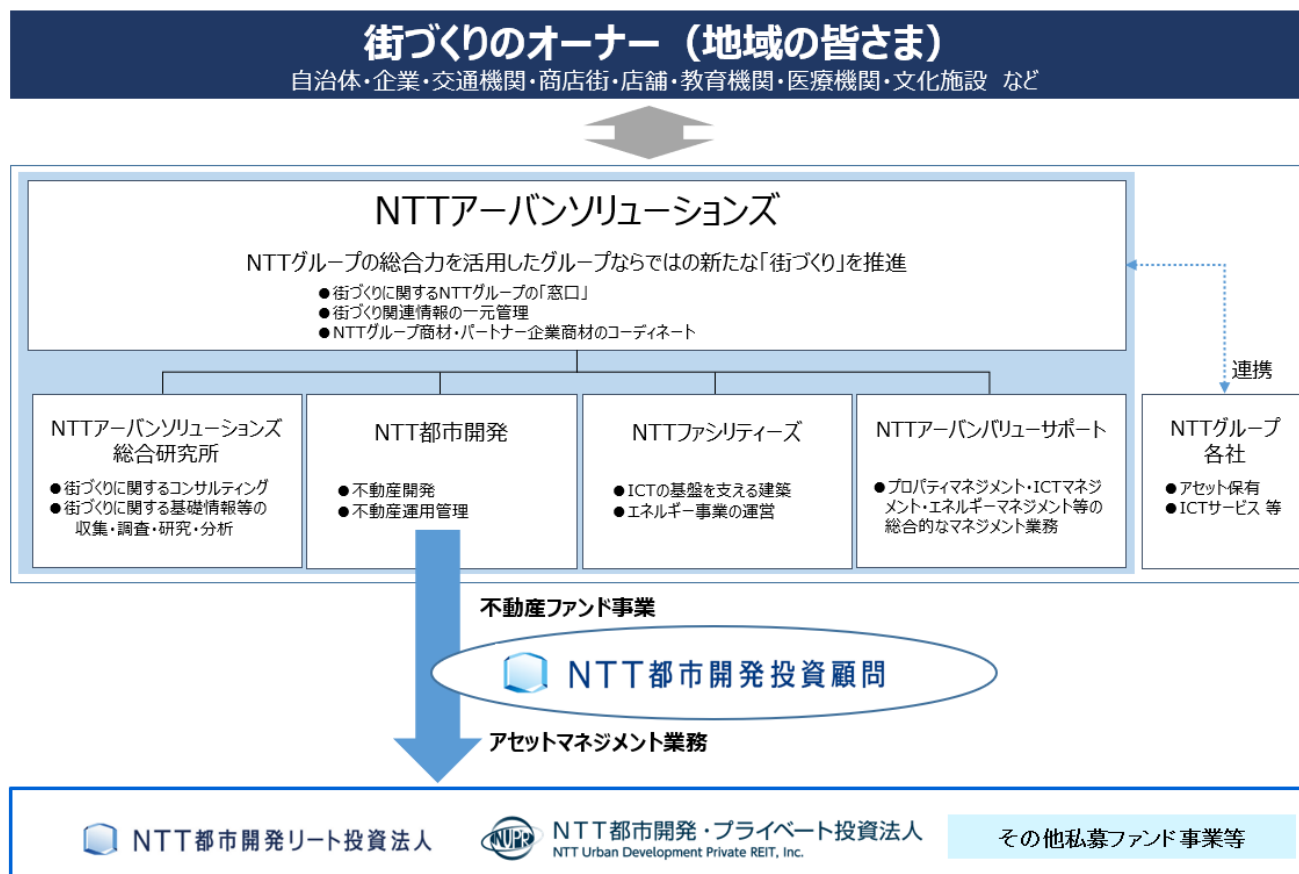
	取得物件数	取得割合 対物件数	取得 延床面積*1	取得割合 対延床面積*1
CASBEE不動産評価認証	16	27.6%	183,663.04㎡	45.4%
DBJ Green Building 認証	5	8.6%	49,380.66㎡	12.2%
BELS	2	3.4%	21,258.18㎡	5.3%
低炭素モデルビル	3	5.2%	26,048.89㎡	6.4%

*1 各物件建物に係る本投資法人の実質的な共有持分割合を加味して算定しています。

《地域の街づくりへの貢献》

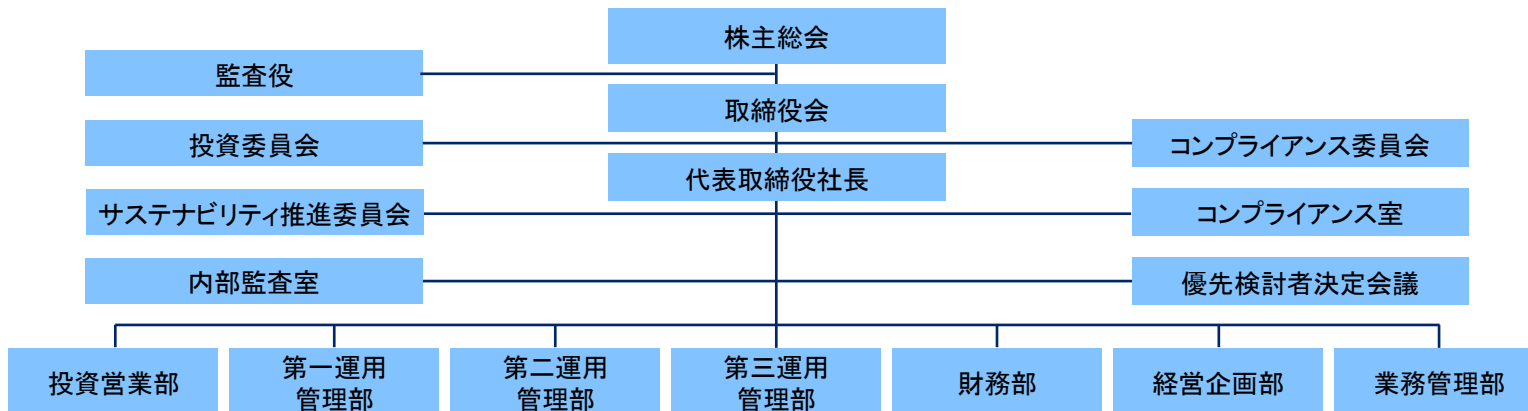
- 本投資法人のスポンサーであるNTT都市開発は、NTTグループの街づくりを推進するNTTアーバンソリューションズグループの中核会社であり、資産運用会社であるNTT都市開発投資顧問(UDAM)は同社の傘下にて上場リート・私募リート・私募ファンド等の各種不動産ファンド運用を担う。
- NTTアーバンソリューションズグループは、従来の不動産開発にとどまらないNTTグループならではの新たな「街づくり」で、社会的課題の解決への貢献をめざしており、そのような動きの中で、本投資法人は、NTT都市開発との更なる連携強化を通じ中長期的な収益の維持向上及び資産規模の拡大を図ると共に、NTTグループの新たな「街づくり」戦略に足並みをそろえ、投資主価値最大化の実現を図っていく。

【参考】NTTアーバンソリューションズグループの街づくり推進体制(2021年7月1日以降)



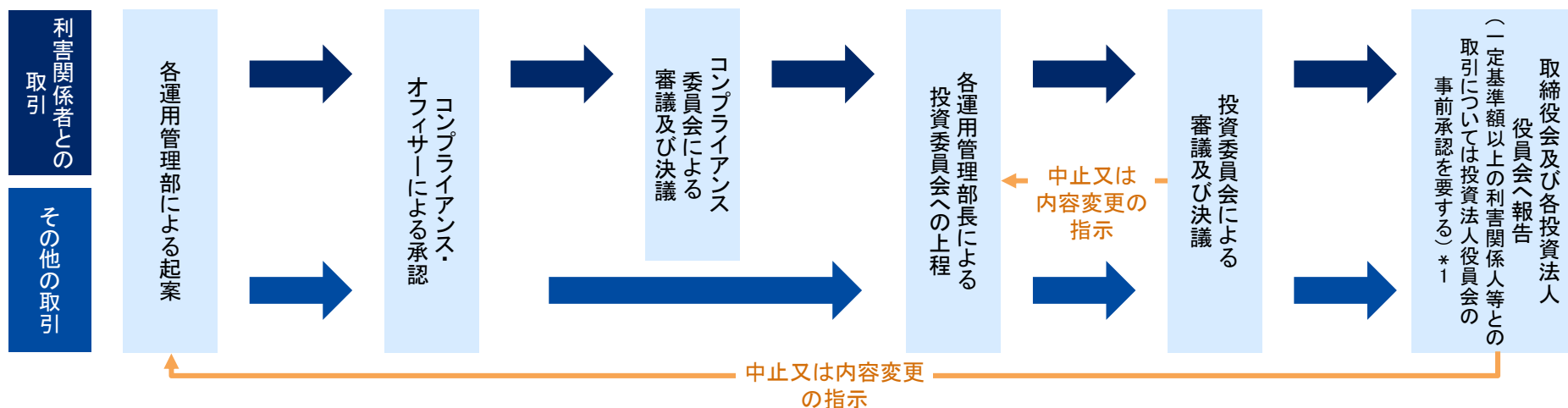
《運用会社(UDAM)の組織体制》

- 第一運用管理部(本投資法人運用)、第二運用管理部(私募リート運用)、第三運用管理部(私募ファンド等の運用)運用責任者は他部署間兼務を実施しない体制



《運用資産取得の意思決定》

- 各運用管理部により案が起案され、コンプライアンス・オフィサーが法令遵守上の問題の有無について審査・承認した後、投資委員会において内容を審議・決議
- 投資委員会については外部の不動産鑑定士を1名新たに委員に加えることにより、ガバナンス体制強化を図る



*1 私募ファンド等については取締役会への報告のみを行います。

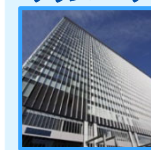
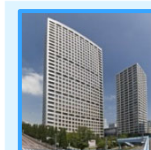
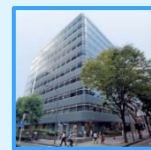
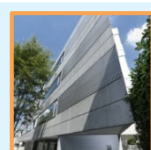
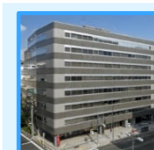
外部成長実績(1)

取得

- オフィス
- レジデンス
- POによる取得

青フロント・NTT都市開発からの取得またはパイプラインを活用した取得
NTT都市開発への売却またはパイプラインを活用した売却

2010年5月
NTT都市開発スポンサー参画



(億円)

資産規模	1,393	1,460	1,658	1,658	1,965	1,965	1,965	1,994	2,244	2,163
うちオフィス	646	713	856	856	1,142	1,142	1,142	1,171	1,408	1,326
レジデンス	746	746	801	801	822	822	822	822	836	836

第15期 (2010年4月)	第16期 (2010年10月)	第17期 (2011年4月)	第18期 (2011年10月)	第19期 (2012年4月)	第20期 (2012年10月)	第21期 (2013年4月)	第22期 (2013年10月)	第23期 (2014年4月)	第24期 (2014年10月)
-------------------	--------------------	-------------------	--------------------	-------------------	--------------------	-------------------	--------------------	-------------------	--------------------

プレミアステージ
日本橋茅場町

IPB御茶ノ水ビル

岩本町ビル

売却

外部成長実績(2)

取得



(億円)

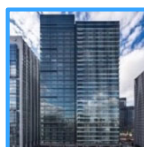
資産規模	2,358	2,332	2,359	2,359	2,340	2,490	2,464	2,464	2,437	2,437
うちオフィス	1,522	1,558	1,585	1,585	1,566	1,716	1,665	1,665	1,638	1,638
レジデンス	836	773	773	773	773	773	798	798	798	798

第25期 (2015年4月)	第26期 (2015年10月)	第27期 (2016年4月)	第28期 (2016年10月)	第29期 (2017年4月)	第30期 (2017年10月)	第31期 (2018年4月)	第32期 (2018年10月)	第33期 (2019年4月)	第34期 (2019年10月)
神田中央通ビル	サンパレス 南麻布 ホームマッド ウッドビル			トレードピア 淀屋橋(底地)		NU関内ビル 櫻岳ビル		アーバンネット 入船ビル プレミア海岸ビル	

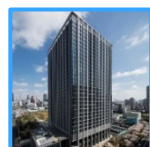
売却

外部成長実績(3)

取得



大手町
フィナンシャルシティ
グランキューブ



品川シーズンテラス

(億円)

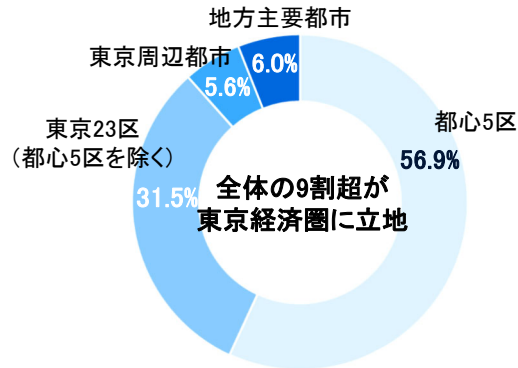
資産規模	2,437	2,467	2,618	2,600
うちオフィス	1,638	1,668	1,819	1,819
レジデンス	798	798	798	780

第35期 (2020年4月)	第36期 (2020年10月)	第37期 (2021年4月)	第38期予想 (2021年10月)
	アーバンネット 市ヶ谷ビル	アーバンネット 麴町ビル	ビュロー 紀尾井町

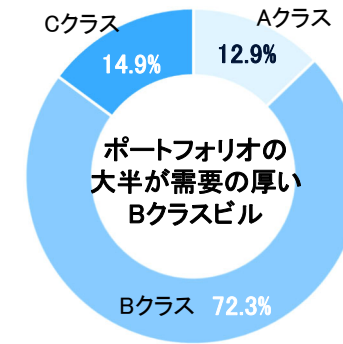
売却

(2021年4月30日現在)

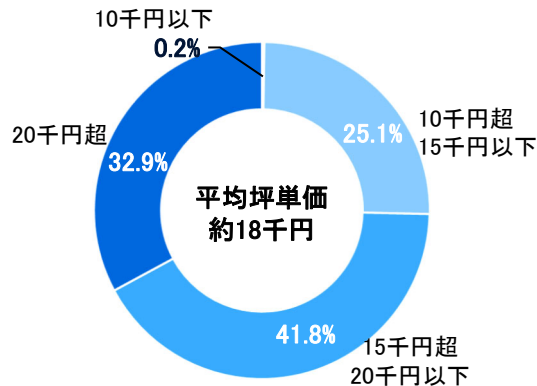
《投資エリア(取得価格ベース)》



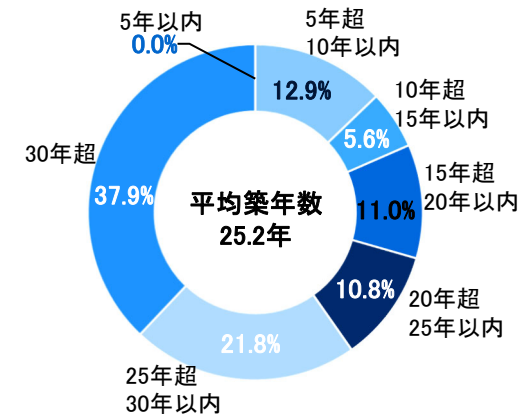
《アセットクラス*1(取得価格ベース)》



《坪単価(面積ベース)》



《築年数(取得価格ベース)》

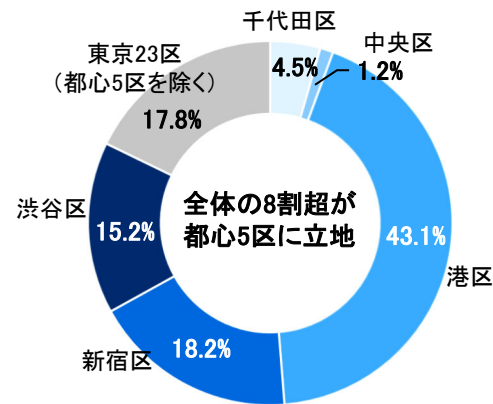


*1 「アセットクラス」は、UDAMIによる以下の基準で分類しています。

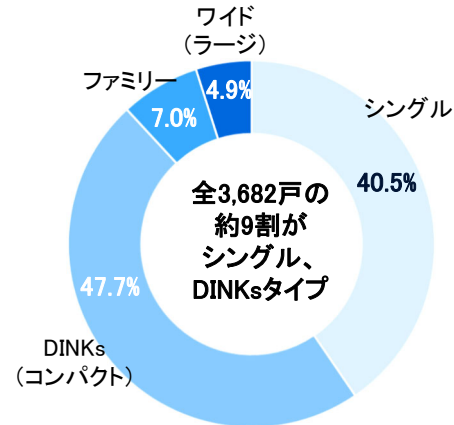
	延べ床面積	基準階床面積	築年数	設備
Aクラス	10,000坪以上	300坪以上	15年以内	天井高2.7m以上
Bクラス	制限なし	200坪以上	制限なし	制限なし
Cクラス	制限なし	100坪以上200坪未満	制限なし	制限なし

(2021年4月30日現在)

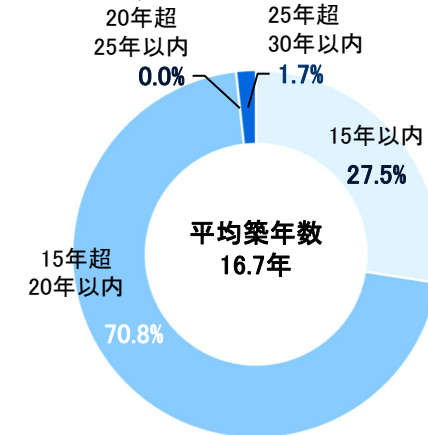
《投資エリア(取得価格ベース)》



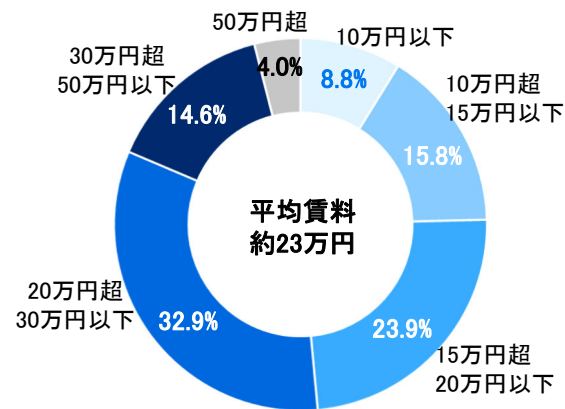
《住戸タイプ(戸数ベース)》



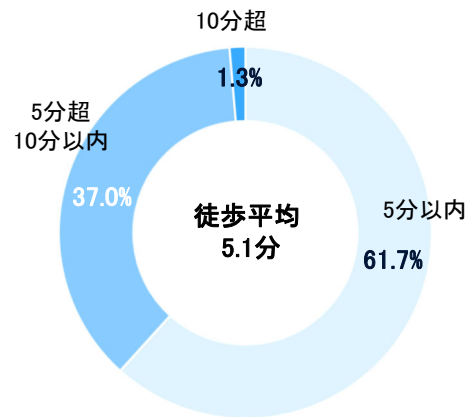
《築年数(取得価格ベース)》



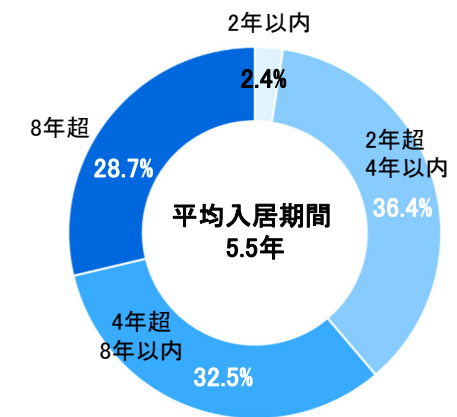
《月額賃料(戸数ベース)》



《最寄駅アクセス(取得価格ベース)》



《入居期間(戸数ベース)》



月次稼働率(1)

(%)

エリア	物件名	総賃貸 可能 面積 (m ²)*1	総賃貸 面積 (m ²)*1	第36期(2020/10)							第37期(2021/4)							
				5月	6月	7月	8月	9月	10月	期中 平均	11月	12月	1月	2月	3月	4月	期中 平均	
オフィス	ランディック新橋ビル	5,567	5,567	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	ランディック第2新橋ビル	6,948	6,120	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	88.1	88.1	96.0	
	プレミア道玄坂ビル	1,926	1,926	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	KN渋谷3	5,743	5,140	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	77.8	77.8	77.8	89.5	89.5	89.5	
	高田馬場センタービル	6,313	6,313	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	六番町ビル	6,872	6,872	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	アーバンネット三田ビル	10,081	10,081	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	アーバンネット麻布ビル	4,801	4,801	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	グランパーク	10,613	10,438	99.3	99.0	99.0	98.6	98.6	98.6	98.6	98.6	98.5	98.5	98.4	98.3	98.5	98.3	
	アーバンネット麴町ビル *2	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	100.0
	大手町フィナンシャルシティ グランキューブ	1,497	1,497	-	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	100.0	99.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	品川シーズンテラス *3	9,589	9,347	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	99.9	97.5	97.5	97.5	98.5
	東京23区 (都心5区を除く)	プレミア東陽町ビル	3,857	3,857	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		上野THビル	4,376	4,376	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		五反田NTビル	3,020	2,832	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	93.8	93.8	97.9
		上野トーセイビル	5,432	3,712	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	68.3	94.7
		アーバンネット池袋ビル	17,036	17,036	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		アーバンネット大森ビル	8,524	8,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		スフィアタワー天王洲	17,909	17,663	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6	98.6	99.4
		アーバンネット五反田NNビル	6,852	1,669	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	24.4	87.4
東京周辺都市	プレミア横浜西口ビル	4,990	4,990	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	かながわサイエンスパーク R&D棟	15,055	13,353	87.0	87.0	87.9	87.9	87.9	88.0	87.6	88.0	87.1	86.9	86.9	89.0	88.7	87.8	
地方主要都市	NTTクレド岡山ビル	10,705	9,557	97.7	89.7	88.6	88.6	88.6	88.6	90.3	89.3	89.3	88.1	88.1	88.1	89.3	88.7	
	アーバンネット静岡追手町ビル	3,927	3,927	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	アーバンネット静岡ビル	2,922	2,849	93.7	93.7	93.7	100.0	100.0	100.0	96.8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	97.5	99.6	
	アーバンエース肥後橋ビル	8,367	8,367	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	小計	182,934	170,825	98.6	98.1	98.1	98.2	98.2	98.2	98.2	97.5	97.4	97.3	97.6	97.3	93.4	96.8	

*1 第37期末(2021年4月末)時点の各物件建物に係る実質的な持分割合に係る数値を記載しています。

*2 アーバンネット麴町ビルは、2020年12月21日付けで売却しました。

*3 品川シーズンテラスは2020年12月21日付けおよび2021年3月30日付けで取得しました。

月次稼働率(2)

(%)

エリア	物件名	総賃貸 可能 面積 (m ²)*1	総賃貸 面積 (m ²)*1	第36期(2020/10)							第37期(2021/4)						
				5月	6月	7月	8月	9月	10月	期中 平均	11月	12月	1月	2月	3月	4月	期中 平均
レジデンス 都心5区	パークアクシス四谷ステージ	6,732	6,625	95.7	94.2	93.1	92.6	93.6	94.7	94.0	93.0	93.5	95.9	98.6	99.5	98.4	96.5
	パークアクシス明治神宮前	1,706	1,600	93.2	96.9	100.0	100.0	90.7	88.8	94.9	93.6	94.0	90.9	90.9	87.8	93.8	91.8
	キャビンアリーナ赤坂	1,378	1,234	93.7	93.7	93.7	93.7	96.8	94.2	94.3	94.2	94.3	91.7	88.6	91.7	89.6	91.7
	キャビンアリーナ南青山	1,187	1,099	93.1	95.7	95.7	90.5	84.8	90.0	91.7	92.2	92.2	96.9	100.0	92.6	92.6	94.4
	ビュロー紀尾井町 *2	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	10.6	6.8	-	-	54.3
	六本木グリーンテラス	5,748	5,748	100.0	100.0	100.0	97.9	97.9	100.0	99.3	97.9	97.9	100.0	100.0	100.0	100.0	99.3
	プレミアステージ芝公園II	2,312	2,211	95.4	93.1	89.9	87.8	87.8	89.2	90.5	60.5	61.8	63.9	70.6	99.0	95.6	75.2
	ラング・タワー京橋	1,190	1,128	94.8	94.8	91.3	91.1	89.6	89.6	91.9	87.9	91.2	91.2	94.6	98.1	94.8	93.0
	プレミアステージ三田慶大前	1,597	1,547	93.1	89.9	90.2	90.2	96.8	96.6	92.8	93.4	95.3	96.8	98.4	98.4	96.8	96.5
	プレミアロッソ	1,878	1,845	98.2	98.2	98.2	98.2	98.2	100.0	98.5	96.5	91.8	85.2	87.0	97.1	98.2	92.6
	プレミアブラン代々木公園	2,336	2,184	96.8	93.6	97.0	97.3	95.5	98.7	96.5	96.0	96.9	98.7	98.7	91.7	93.5	95.9
	プレミアステージ内神田	2,036	1,967	100.0	100.0	98.0	94.8	93.2	93.2	96.5	90.7	91.5	93.5	96.9	98.2	96.6	94.6
	プレミアステージ市ヶ谷河田町	1,655	1,655	96.8	95.3	95.3	95.3	98.4	98.4	96.6	96.3	96.2	92.7	94.7	98.2	100.0	96.3
	Walk赤坂	1,736	1,736	95.4	95.4	100.0	97.2	88.6	91.2	94.6	91.2	91.2	100.0	97.2	97.2	100.0	96.1
	プレミアステージ芝公園	1,759	1,677	97.7	100.0	97.7	97.7	97.7	93.2	97.3	93.2	97.9	97.9	97.9	100.0	95.3	97.0
	MEW	1,551	1,459	100.0	94.0	94.0	100.0	96.5	96.5	96.8	96.5	96.5	91.6	95.1	94.0	94.0	94.6
	芝浦アイランド エアタワー	13,060	12,534	95.7	95.6	95.2	94.6	94.8	94.5	95.1	95.0	94.9	95.8	96.7	97.0	96.0	95.9
	ストーリー赤坂	3,988	3,500	90.9	94.8	91.0	85.6	84.1	82.4	88.1	89.6	91.8	91.8	95.3	91.3	87.8	91.2
	ルネ新宿御苑タワー	6,555	6,056	94.8	94.0	92.3	92.3	93.5	93.0	93.3	91.1	91.9	91.0	96.8	95.6	92.4	93.2
	芝浦アイランド ブルームタワー	12,254	11,980	97.3	96.5	96.5	96.2	97.2	97.3	96.8	97.4	96.2	97.1	97.6	98.0	97.8	97.4
クエストコート原宿	4,612	4,403	94.3	92.4	94.2	94.2	92.6	94.6	93.7	94.6	95.1	95.1	95.1	95.1	95.5	95.1	
アーバンコート市ヶ谷	3,609	3,609	100.0	97.4	89.5	87.0	81.7	86.8	90.4	92.1	94.8	93.7	93.7	93.7	100.0	94.7	
プレミアステージ麻布十番	1,177	1,013	91.7	86.1	83.3	88.9	88.9	88.9	88.0	97.2	94.4	91.7	91.7	94.4	86.1	92.6	
プレミアステージ笹塚	1,167	1,144	100.0	100.0	100.0	100.0	96.3	96.3	98.8	100.0	100.0	100.0	98.1	98.1	98.1	99.0	

*1 第37期末(2021年4月末)時点の各物件建物に係る実質的な持分割合に係る数値を記載しています。

*2 2021年5月7日に引渡し完了しましたビュロー紀尾井町は、2021年3月31日付で譲渡契約を締結したため、2021年3月末及び4月末時点の稼働率算出対象から除外しています。

月次稼働率(3)

(%)

エリア	物件名	総賃貸 可能面 積 (m ²)*1	総賃貸 面積 (m ²)*1	第36期(2020/10)							第37期(2021/4)							
				5月	6月	7月	8月	9月	10月	期中 平均	11月	12月	1月	2月	3月	4月	期中 平均	
レ ジ デ ン ス	ビーサイト大崎	1,318	1,050	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	37.5	37.5	78.1	79.7	72.1
	プレミアガーデン本郷	1,573	1,573	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	プレミアグランデ馬込	2,378	2,378	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	93.9	96.5	93.9	97.4	97.4	97.4	97.0	100.0	97.2
	プレミアノツツエ祐天寺	1,734	1,734	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	97.0	97.0	96.6	96.6	100.0	97.8
	プレミアステージ湯島	2,065	2,005	97.8	97.8	94.9	92.2	96.7	98.9	96.4	95.1	95.3	95.3	94.2	96.0	92.6	97.1	95.1
	プレミアステージ駒込	2,249	2,130	94.7	93.4	95.0	96.3	94.2	95.2	94.8	95.7	98.4	97.1	94.4	93.4	96.0	94.7	95.7
	プレミアステージ大塚	1,644	1,644	95.4	96.8	95.4	93.7	94.0	93.8	94.8	95.2	95.3	97.0	97.0	98.5	100.0	100.0	97.9
	プレミアステージ本所吾妻橋	3,465	3,340	95.1	93.2	91.4	93.8	93.9	92.7	93.3	94.0	92.6	90.9	91.0	97.0	97.6	96.4	94.2
	プレミアステージ両国	2,215	2,116	98.9	94.3	91.9	93.1	90.8	92.1	93.5	94.5	94.4	92.1	96.7	98.8	96.5	95.5	95.7
	小計	99,879	95,941	96.5	95.8	95.0	94.4	94.1	94.5	95.0	95.0	94.1	94.2	92.3	93.7	96.4	96.1	94.4
合計	282,814	266,767	97.8	97.2	97.0	96.8	96.7	96.8	97.1	97.1	96.2	96.3	95.5	96.2	97.0	94.3	95.9	

*1 第37期末(2021年4月末)時点の各物件建物に係る実質的な持分割合に係る数値を記載しています。

第37期 有利子負債一覽

借入先	借入残高 (百万円)	金利 *1*2	年限 (年)	返済期限	
長期借入金	112,100				
三井住友銀行ほか	5,000	0.24%	4.0	2021年 5月	第38期
みずほ銀行	2,400	0.91%	7.0	2021年 9月	
三井住友信託銀行	1,050	0.87%	7.0	2022年 3月	第39期
三井住友信託銀行ほか	3,900	0.91%	7.0	2022年 4月	
三井住友信託銀行ほか	6,500	0.87%	7.0	2022年 7月	第40期
三菱UFJ銀行ほか	8,000	0.80%	7.0	2022年 8月	
あおぞら銀行	3,000	0.74%	7.0	2022年11月	第41期
NTTファイナンスほか	8,000	0.73%	7.0	2022年11月	
あおぞら銀行	1,100	0.40%	5.0	2023年 3月	第42期
みずほ銀行	2,700	0.43%	6.0	2023年 5月	
福岡銀行ほか(シ・ローン)	5,000	0.29%	6.0	2023年 8月	第43期
あおぞら銀行	750	0.50%	5.5	2024年 2月	
三井住友信託銀行	1,500	0.23%	5.0	2024年 3月	第44期
三井住友信託銀行	1,000	0.20%	4.7	2024年 3月	
NTTファイナンス	4,000	0.53%	7.0	2024年 5月	第45期
三井住友銀行ほか	1,550	0.52%	8.0	2024年 8月	
あおぞら銀行	700	0.52%	8.0	2024年 8月	第46期
三井住友信託銀行	3,000	0.30%	4.0	2024年11月	
三井住友銀行	1,500	0.55%	7.0	2025年 3月	第47期
三井住友信託銀行	1,500	0.28%	4.0	2025年 3月	
三井住友信託銀行	3,300	0.60%	8.0	2025年 5月	第48期
三井住友信託銀行ほか	3,800	0.61%	8.0	2026年 3月	
三菱UFJ銀行	1,500	0.61%	8.0	2026年 3月	第49期
日本政策投資銀行	3,000	0.67%	8.0	2026年 4月	
三井住友銀行	2,000	0.38%	7.0	2026年 9月	第50期
みずほ銀行ほか	3,180	0.62%	10.0	2026年10月	
三菱UFJ銀行	1,220	0.62%	10.0	2026年10月	第51期
三井住友信託銀行ほか	9,000	0.74%	10.0	2026年11月	
三菱UFJ銀行	1,250	0.77%	9.0	2027年 8月	第52期
みずほ銀行ほか	3,000	0.77%	9.0	2027年 8月	
NTTファイナンス	1,200	0.45%	8.5	2028年 3月	第53期
日本政策投資銀行ほか	4,000	0.45%	8.5	2028年 3月	
みずほ銀行ほか	1,500	0.77%	10.0	2028年 7月	第54期
三井住友信託銀行	1,000	0.47%	7.9	2028年11月	
みずほ銀行ほか	1,500	0.65%	10.0	2029年 3月	第55期
NTTファイナンス	2,500	0.61%	8.5	2029年 8月	
みずほ銀行	1,300	0.56%	8.5	2029年 9月	第56期
みずほ銀行	3,000	0.50%	8.9	2029年11月	
NTTファイナンス	2,000	0.52%	8.9	2029年11月	第57期
NTTファイナンス	700	0.61%	9.0	2030年 3月	

借入先	借入残高 (百万円)	金利 *1*2	年限 (年)	返済期限
短期借入金	3,200			
みずほ銀行	2,000	0.24%	1.0	2021年 7月 第38期
三井住友信託銀行ほか	1,200	0.24%	1.0	2022年 3月 第39期
借入金 合計	115,300			

投資法人債	発行額 (百万円)	金利	年限 (年)	償還期限
第7回無担保投資法人債	2,000	0.25%	5.0	2023年 7月 第42期
第8回無担保投資法人債	4,000	0.58%	10.0	2028年 7月 第52期
第9回無担保投資法人債	2,000	0.06%	3.0	2024年 4月 第43期
第10回無担保投資法人債	3,200	0.50%	10.0	2031年 4月 第57期
投資法人債 合計	11,200			
有利子負債 合計	126,500			

借入先別一覽

順位	借入先	借入残高(百万円)			比率
		長期借入金	短期借入金	計	
1	三井住友信託銀行	28,090	700	28,790	25.0%
2	みずほ銀行	20,990	2,500	23,490	20.4%
3	三井住友銀行	13,850	-	13,850	12.0%
4	NTTファイナンス	13,400	-	13,400	11.6%
5	三菱UFJ銀行	10,770	-	10,770	9.3%
6	りそな銀行	6,450	-	6,450	5.6%
7	あおぞら銀行	5,550	-	5,550	4.8%
8	日本政策投資銀行	5,000	-	5,000	4.3%
9	農林中央金庫	2,500	-	2,500	2.2%
10	福岡銀行	2,000	-	2,000	1.7%
11	三井住友海上火災保険	1,000	-	1,000	0.9%
12	七十七銀行	1,000	-	1,000	0.9%
13	野村信託銀行	1,000	-	1,000	0.9%
14	東日本銀行	500	-	500	0.4%
	計	112,100	3,200	115,300	100.0%

*1 変動金利建の借入については、第37期末(2021年4月末)現在の適用利率を記載しています。

*2 金利スワップ付きの変動金利建借入金については、当該スワップ取引の効果を勘案した固定金利を記載しています。

項目		第33期 (2019/4)	第34期 (2019/10)	第35期 (2020/4)	第36期 (2020/10)	第37期 (2021/4)
総資産経常利益率(年換算)		3.5%	3.0%	3.1%	3.1%	4.2%
自己資本利益率(年換算)		6.9%	5.8%	6.1%	6.1%	8.5%
自己資本比率		50.8%	50.7%	50.9%	50.1%	47.6%
LTV(総資産ベース)	*1	44.8%	44.8%	44.6%	45.3%	47.7%
LTV(時価ベース)	*2	41.1%	40.0%	39.1%	39.6%	41.9%
DSCR(倍)	*3	12.9	13.7	14.5	14.1	13.1
NOI(百万円)	*4	5,867	6,093	6,199	6,134	6,035
FFO(百万円)	*5	4,800	5,095	5,214	5,114	4,891
NOI利回り (オフィス/レジデンス)	*6	5.1% (5.2%/4.9%)	5.4% (5.4%/5.3%)	5.5% (5.4%/5.5%)	5.3% (5.4%/5.2%)	4.9% (5.0%/4.8%)
償却後利回り (オフィス/レジデンス)	*7	3.9% (4.2%/3.3%)	4.1% (4.3%/3.6%)	4.2% (4.3%/3.9%)	4.1% (4.3%/3.5%)	3.7% (3.9%/3.2%)
インプライド・キャップレート	*8	4.1%	3.9%	5.1%	4.8%	3.6%
1口当たりNAV(円)	*9	125,464	131,297	134,869	136,126	139,360
期末投資口価格(円)		137,900	162,100	108,200	114,700	162,200
NAV倍率		1.10	1.23	0.80	0.84	1.16
1口当たり純資産額 [BPS](円)		94,937	94,753	94,833	94,884	95,985
1口当たりFFO(円)	*10	3,645	3,869	3,959	3,884	3,714
期末時価総額(百万円)		181,613	213,484	142,498	151,059	213,616

*1 LTV(総資産ベース) = 各期末の有利子負債総額 ÷ 総資産

*2 LTV(時価ベース) = 各期末の有利子負債総額 ÷ (保有信託受益権に係る期末算定価額 + 優先出資証券に係る期末帳簿価額)

*3 DSCR(デッド・サービス・カバレッジ・レシオ) = (当期純利益 - 物件売却益 + 減価償却費 + 支払利息) ÷ 支払利息

*4 NOI = 不動産賃貸事業利益 + 減価償却費(賃貸事業費用部分) + 優先出資証券受取配当金

*5 FFO = 当期純利益 + 減価償却費(賃貸事業費用部分) - 物件売却益

6 NOI利回り = 年換算NOI ÷ 投資価額**

* 各期のNOI × 2 ** 各期末の保有資産に係る帳簿価額合計

7 償却後利回り = 年換算不動産賃貸事業損益 ÷ 投資価額**

* 各期の(不動産賃貸事業利益 + 優先出資証券受取配当金) × 2

** 各期末の保有資産に係る帳簿価額合計

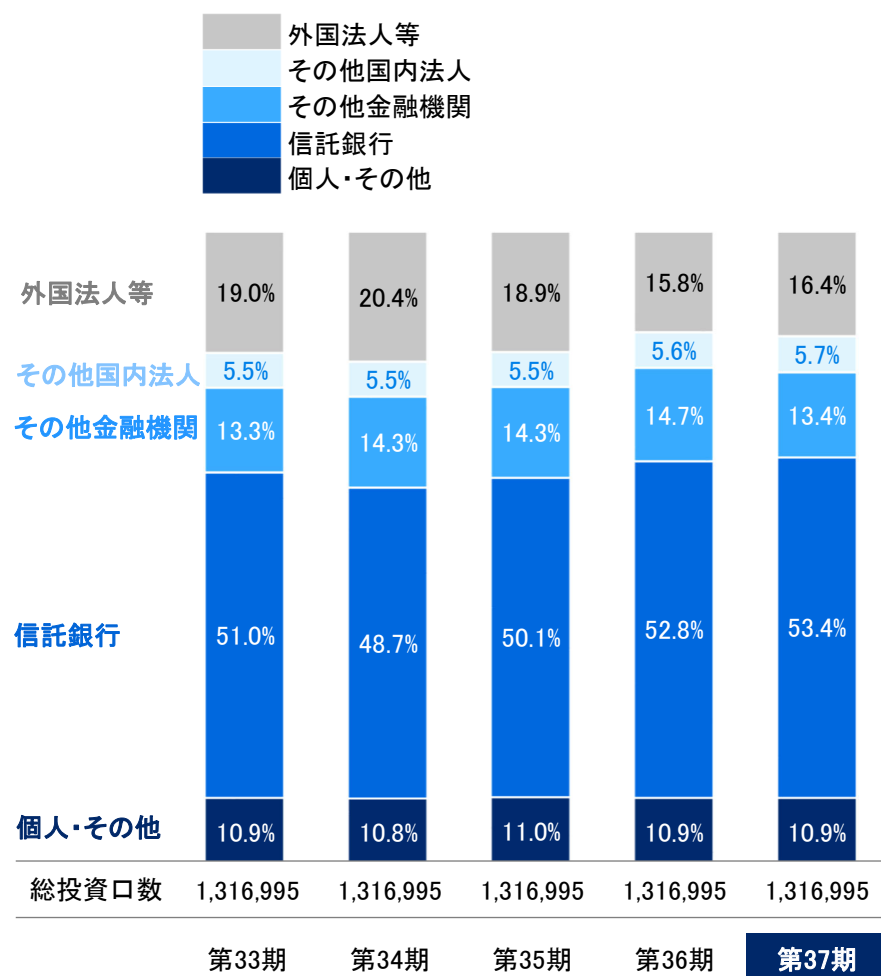
8 インプライド・キャップレート = 年換算NOI ÷ (投資口時価総額 + 有利子負債残高 + 預り敷金保証金残高 - 現預金残高)**

* 各期のNOI × 2 ** いずれも各期末残高

*9 1口当たりNAV = 各期末の(純資産額 + 保有不動産信託受益権に係る含み損益) ÷ 発行済投資口数

*10 1口当たりFFO = FFO ÷ 期中平均投資口数

《投資主属性別の投資口分布状況 *1》



《上位投資主一覧》

(2021年4月30日現在)

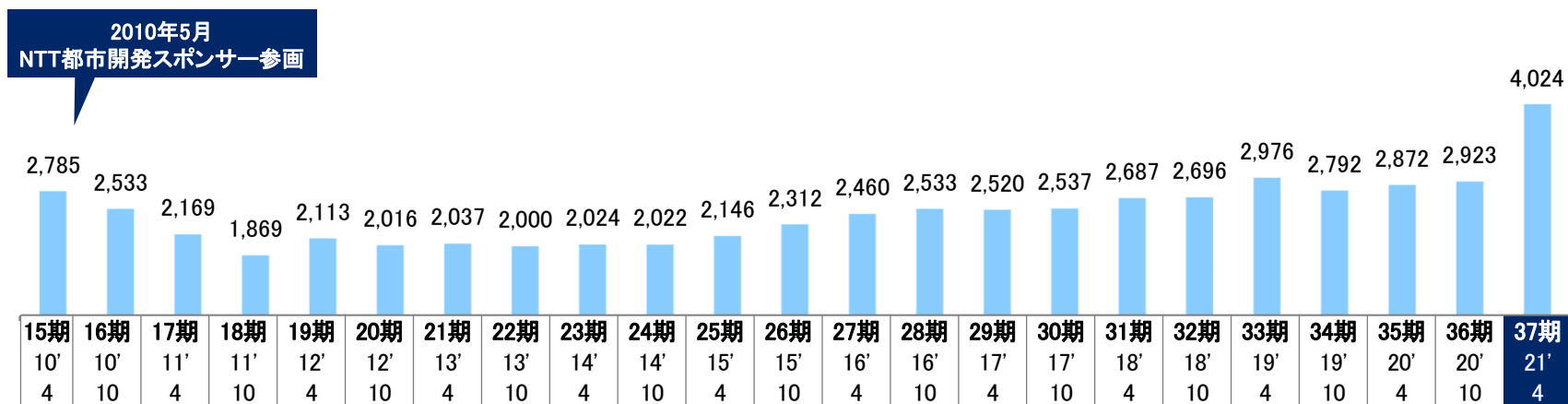
順位	投資主名	保有口数 (口)	比率 *1	前期比 増減 (口)
1	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	346,131	26.2%	- 6,138
2	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	246,905	18.7%	+ 2,635
3	野村信託銀行株式会社(投信口)	54,745	4.1%	- 8,462
4	エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社	43,500	3.3%	-
5	株式会社日本カストディ銀行 (証券投資信託口)	39,544	3.0%	+ 10,046
6	NOMURA BANK (LUXEMBOURG) S. A.	36,700	2.7%	- 2,850
7	SMBC日興証券株式会社	25,133	1.9%	+ 4,777
8	STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	22,018	1.6%	+ 1,705
9	JP MORGAN CHASE BANK 385771	14,605	1.1%	- 960
10	日本証券金融株式会社	11,252	0.8%	+ 1
合計		840,533	63.8%	

*1 「比率」については、小数第二位を切捨てて表示しています。

《投資口価格の推移 *1》



《1口当たり分配金の推移 *1》



*1 2015年11月1日を効力発生日とする投資口分割(5分割)を実施したことから、「投資口価格」については旧価格での取引最終日である2015年10月27日以前の数値を修正しています。
 *2 第26期以前に係る「1口当たり分配金」については、投資口分割換算後の数値を記載しています。

本資料で使用する用語

用語等	定義
● 投資エリア	<p>都心5区： 千代田区、中央区、港区、新宿区及び渋谷区</p> <p>東京23区(都心5区を除く)： 都心5区を除いた東京特別区</p> <p>東京周辺都市： 東京23区を除いた東京都、神奈川県(横浜市、川崎市等)、埼玉県(さいたま市等)及び千葉県(千葉市等)</p> <p>地方主要都市： 札幌市、仙台市、静岡市、名古屋市、大阪市、京都市、神戸市、広島市、岡山市、福岡市等</p>
● 秋葉原UDX	<p>ユーディーエックス特定目的会社優先出資証券の裏付資産である東京都千代田区所在のオフィスビル</p> <p>* NUDは発行済み優先出資証券(全282,000口)のうち、53,580口(持分19.0%)を保有しており、本資料において特に記載のない限り本優先出資証券を「秋葉原UDX」と記載し、地域及び用途は「都心5区」及び「オフィス」に分類</p>
● 取得価格・譲渡価格	当該不動産等の取得又は譲渡に要した諸費用を勘案しない税抜売買価格
● NOI	<p>不動産賃貸事業利益*+減価償却費(賃貸事業費用部分)</p> <p>* ポートフォリオに係るNOIには優先出資証券の受取配当金を加算</p>
● FFO	当期純利益+減価償却費(賃貸事業費用部分)― 不動産売却益
● NOI利回り(ポートフォリオ)	<p>年換算NOI*÷投資価額**</p> <p>* 各期のNOI×2</p> <p>** 各期末の保有資産に係る帳簿価額合計</p>
● 償却後利回り(ポートフォリオ)	<p>年換算不動産賃貸事業損益*÷投資価額**</p> <p>* 各期の(不動産賃貸事業利益+優先出資証券受取配当金)×2</p> <p>** 各期末の保有資産に係る帳簿価額合計</p>
● 鑑定NOI利回り(個別物件)	<p>鑑定NOI*÷取得価格又は譲渡価格</p> <p>* 物件取得時又は譲渡時の不動産鑑定評価書による直接還元法の運営純収益</p>
● LTV(総資産ベース)	各期末の有利子負債総額÷総資産
● LTV(時価ベース)	各期末の有利子負債総額÷(保有信託受益権に係る期末算定価額+優先出資証券に係る期末帳簿価額)

- 原則として金額及び数値については単位未満を切り捨てて表示し、パーセント表示については小数第二位を四捨五入して表示しています。
- 本資料には、将来的な業績、計画、経営目標・戦略等に関する記述が含まれていますが、これらの将来予想に関する記述は、想定される出来事や事業環境の傾向等に関するNTT都市開発リート投資法人の現時点での仮定及び判断に基づくものであり、これには既知又は未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。従って、かかる将来予想に関する記述は、将来におけるNTT都市開発リート投資法人の業績、経営結果、財務内容等を保証するものではなく、実際の結果は、かかる将来予想に関する記述に明示的又は黙示的に示されるNTT都市開発リート投資法人の将来における業績、経営結果、財務内容等と大きく異なる可能性があります。
- 本資料は、NTT都市開発リート投資法人の投資証券(以下「本投資証券」といいます。)への投資等の勧誘を目的として作成されたものではありません。本投資証券の取引価格は、経済環境、金融商品市場における相場を始めとした様々な要因により変動することなどから、投資主が損失を被る可能性があります。また、将来予想に関する記述は、将来におけるNTT都市開発リート投資法人の業績、経営結果、財務内容等を保証するものではなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。本投資証券への投資等を行う際には、NTT都市開発リート投資法人が作成する目論見書その他の書面の内容を十分にお読みいただき、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。
- 本投資証券は、投資主からの請求による投資口の払戻しを行わないクローズド・エンド型であるため、投資主が本投資証券を換価する手段は、第三者に対する売却に限定されます。本投資証券の市場価格は、取引所における投資家の需給により影響を受けるほか、金利情勢、経済情勢、不動産市況その他市場を取り巻く様々な要因の影響を受けて変動します。そのため、本投資証券を取得した価格で売却できない可能性があり、その結果、投資主が損失を被る可能性があります。
- NTT都市開発リート投資法人は投資主に対して金銭の分配を行う予定ですが、分配の有無及びその金額は、いかなる場合においても保証されるものではありません。例えば、不動産の売却に伴う損益や建替えに伴う除却損等により、期間損益が大きく変動し、投資主への分配金が増減することがあります。
- 上記の他、不動産投資証券は、運用の目的となる不動産の価格や収益力の変動等により取引価格が下落し、損失を被ることがあります。また、倒産等、発行者の財務状態の悪化により損失を被ることがあります。なお、本投資証券への投資に関するその他のリスクについては、NTT都市開発リート投資法人 有価証券報告書(最新版)「第一部 ファンド情報/第1 ファンドの状況/3 投資リスク」をご参照下さい。
- 本資料に提供している情報は、特に記載のない限り、金融商品取引法又は投資信託及び投資法人に関する法律並びにこれらに付随する関係政省令及び内閣府令で要求され、又は東京証券取引所上場規則等で要請される開示書類や運用報告書ではありません。
- 本資料のご利用及び閲覧は、お客様ご自身の責任でなされるものであり、本資料の作成や公開等に関わったNTT都市開発リート投資法人及び関係者は、本資料のご利用によって発生したいかなる損害(直接的損害、間接的損害の別を問いません。また、その原因を問いません。)に関して一切の責任を負いません。
- 本資料で提供している情報には誤り、遺漏がないよう細心の注意を払っていますが、本資料は、皆様に簡便に情報参照していただくために作成されたもので、提供している情報に不正確な記載や誤植等を含むことがあります。本資料上の情報の正確性、完全性、妥当性及び公正性についてNTT都市開発リート投資法人は一切の責任を負いません。また、予告なしに内容が変更又は廃止される場合がありますので、予めご了承下さい。
- 本資料に掲載される情報は、NTT都市開発リート投資法人が著作権を有します。NTT都市開発リート投資法人の事前の承諾なしにこれを複製し、改変し、刊行し、配布し、転用し、又は掲載すること及びこれを商業的に利用することを禁止します。また、本資料に掲載されているNTT都市開発リート投資法人に関連する商標類(商標、ロゴ及びサービスマーク)は、NTT都市開発リート投資法人に帰属するものであり、これをNTT都市開発リート投資法人に無断で複製し、改変し、刊行し、配布し、転用し、又は転載すること及びこれを商業的に利用することを禁止します。

〈投資法人〉
NTT都市開発リート投資法人

〈資産運用会社〉
NTT都市開発投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2870号 / 一般社団法人 投資信託協会会員